

NASVA/安マネゼミ

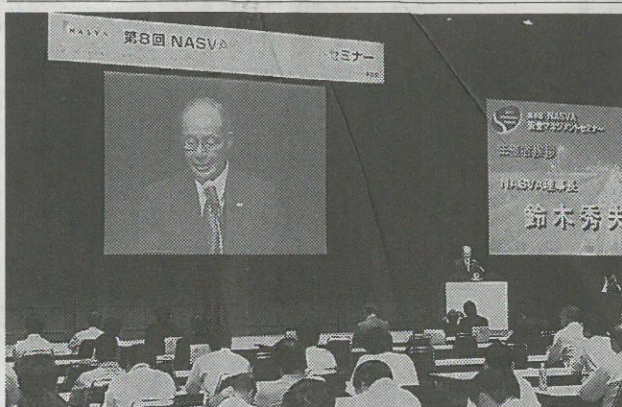
事故予防に良質な睡眠

講演やISOパネル討論

自動車事故対策機構（NASVA、鈴木秀夫理事長）は8日、「NASVA安全マネジメントセミナー」を東

京都で開催した。講演では「良質な睡眠と健康管理」をテーマに、「問題化している睡眠症状をはじめとした

健康起因事故の予防策を解説。道路交通安全マネジメントシステムのISO39001についてはパネルデ



イスカッションなどで事業者の取り組みを紹介した。運輸安全マネジメント制度がスタートした2006年度から数えて8回目となる

り、経営トップがメインの第1会場、運行管理者など実務者対象の第2会場など計3会場で実施した。

鈴木理事長が「安全マネジメント講習会は全国で延べ1200回開催し、累計4万人が参加しているが、このセミナーがメインイベント。7月にドライバーの健康状態を起因とする事故が立て続けに発生したことから、睡眠・健康をテーマに講演を行うほか

（交通・運輸事業者の）関心が高まっている39001については、世界で初めて取得した名正運輸（加藤新一社長、愛知県飛島村）の山口

（高橋清久理事長）の大川匡子理事が、睡眠不足や睡眠時無呼吸症候群（SAS）の症状、交代勤務や夜間勤務の危険性を訴えた。

39001をテーマにしたパネルディスカッションには、世界で初めて取得した名正運輸（加藤新一社長、愛知県飛島村）の山口

嘉公車両統括部長ら5人がパネリストとして参加。安マネや39001を実践するトラック事業者の事例紹介では、石原運輸（千葉県柏市）の石原敏和社長が発表した。（田中 信也）

に講演を行うほか（交通・運輸事業者の）関心が高まっている39001については、世界で初めて取得した名正運輸（加藤新一社長、愛知県飛島村）の山口

睡眠総合ケアクリニック（東京都安マネ制度がスタートした2006年度から数えて8回目